

今月の院長

今年も初雪、とうとう降りましたね！
仕事が終わってから自宅で夕や交換。
尤も聖日から良い天気(笑)毎年
このパターンな院長です(笑)

先週、受知の方へ出かけてきました。
タイミングよく時間が作れたので、ちいこ
足をのばして伊勢神宮にお参りして
きました。一度は必ず行った方がいいよと
言われていたので、念願叶ってこの一枚こ



帰りはセントレアから帰ってきたのですが、
第2ターミナル、一度チャンスがあれば皆さんも
行って見て下さい！この空間は本当にスゴイ！
かってパイロットにもなりたかった頃もあった
ので、しばし時間を忘れて楽しみました。



札幌市手稲区新発寒「完全予約制」の歯科医院
フラン歯科クリニック

札幌市手稲区新発寒4条3丁目14-13

011-691-7777

【受付】10:00-12:00/14:00-19:00
【休診】水曜日・祝日・第1,3,5火曜日
【診療】歯科、口腔外科、審美歯科、予防歯科



保田 國裕



フラン歯科クリニック院長。「それぞれの患者様に、オーダーメイドの治療計画をたて、10割の患者様を救う」という信念のもと、札幌市手稲区新発寒に「フラン歯科クリニック」を開院。趣味は木工と車いじり。ゼロから机をつくったり、車も全部分解してまた組み立てたりなど、学会やセミナーの無い休日に楽しんでいる。



デンタルケア
マイスター

建部が
ゆく



この映画を観るきっかけ!!

たまには ゆっくりと映画でも観たいなと思いつつも、映画館へ足を運ぶ気持ちがいささかうすれてしまい、DVDを購入して何度も観てみようと思いましたが、私が月2回新札幌にあるFMドラマシティの番組「シベリア物語」でゲストさんにインタビューする時のBGMで局長が選曲されました。曲で、私は今更、この映画そのものを知りませんでした。内容は、「好きこそ物の上手なれ」に通じるものがあり、トモアルフレド、そしてナルヴァーレになっていく人生模様の悲哀・遺る瀬無さに引き込まれて、このニューシネマパラダイス 愛のテーマ曲が好きになりました。

パワーポイントを使った 紙芝居をします。

私の長く続けているボランティア活動も、5年目を迎えました。近ごろは語り部の方も94才になり、講演会を開催することも減ってきましたが、やはり、風化させず後世へ伝承していくことの重要性を再認識し、紙芝居で伝承していくことも増やしました。最初に自己紹介やシベリア抑留の解説をパワーポイントで説明。それから紙芝居を召流しになりました。近代史を学ぶ機会にもつながります。自分の国を知ること、必要と感謝がありました。平日です。参加費無料です。「ちえりあ」の近くにある、サロンで、おいしいコーヒーもありますので、一度いらしてみてくださいね。

紙芝居「シベリア抑留とクロ」

～シベリア抑留で本当にあった感動のストーリーをスクリーンで！～

12月3日(火) 午後1時半～2時半



講演場所

コミュニティカフェ「ふうしや」

札幌市西区西町南2丁目2-15

地下鉄東西線宮の沢徒歩7分!

建部奈津子

FMドラマシティ「シベリア物語」パーソナリティ

シベリア抑留体験を語る会札幌 会長

私たちは特定の政見や思想、宗教には、一切関わりのないボランティア団体です。

入場
無料



受付
だより

秋から冬へ...

雪の便りが、気づく間見える季節ですね。降りはじめは何かと大変ですが、鮮やかに紅葉した樹々に薄っすら積もる姿は、美しくもありますね。診療室から見える竹の木の樹々も黄色く色づいてきました。どうして紅葉するんだろう、とふと思ったことは、ありませんか。秋も深まり、気温が下がり始めると、葉っぱに変化が起こります。黄色になる葉は、日照が少なくなり、気温が下がると、葉緑素が壊れて、隠れていた黄色「カロチノイド」が見えてきます。イチョウや白樺など。赤くなる葉は、葉と枝の間に「離層」という硬い物質ができます。光合成で作られた糖分が枝へ行かず、葉に溜まり、それが日光に当たり、



葉緑素と一緒に壊れて反応し、「アントシアニン」という赤い色素になります。カエデやナナカマドなど。美しい紅葉には、寒さが必要なんですね。どうして、そうなるの？が分ければ、日々暮らしかちっと楽しくなりそうですね。

